**殉逸政界의大** 

松一時 | 855

5円二回警視を監らいつ1所主義者의際既に愛見して外回國首相で早可♀•

全面の一

八十餘月

玉栗勞働夜學

青年四體(個尾)

年曾

長

育 海平青年會

山仏樂部

香山閩酱會

正友會宣言の

世也

年所産物は、治里と南地の大本山の

緊急委員

0]

今番正友會의發表が新政策의主 原の動力を設定した。 原の動力を必要を表示を のの場合に大会の のの場合に大会の のの場合に大会の のの場合に大会の ののは、 のの。 ののは、 ののの。 ののは、 ののの。 ののの。 ののの。 ののの。 のの

▲金務館氏(本報慶北島場分局 金泉の(艦尾) 金泉の(艦尾)

方

青年會

▲白文河氏〈本精金化支局長〉』
平底方面出版中の長い去十七年成分面出版中の長いませた。

▲金新店」 三日間楽定の三十四日』 「大阪間巡回(商珍) 「ででは、一大田町の種間では、一大田町の種間では、一大田町の種間では、一大田町の種間では、一大田町の種間では、一大田町の種間では、一大田町の (全種)

学優良計り上間のの動き

日中(讃美)

元子の一年日の一年日の一年日の一年日の一年日の一年日の一年日の一年日日

以以使命を受り、連挙では、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本ののでは、日本のでは

安逸安興校紀念式 上間校後援會主催三去八日上 上間校後援會主催三去十八日上 上間校後援會主催三去十八日上 一時早日開校第六週年紀念 祝賀式島同校翻堂內에分開催計

目的天日中华的二世上最上十年

創立-復活-發展-文盲打破早三叉五

州二頭、舞岩四頭の라ら己頭のの風味と木浦八般多足二百七頭の風脈と木浦八般多足二百七

四四

各地의夜學狀况

獎明講習所 0] 西司(永

· 吉鳳美齊敗三氏之同校四年制 · 齊所現黜師柳光燁君叫同役員 · 咸南德源郡北城面玉井里獎明 · 成南德源郡北城面玉井里獎明 · 黄 は美土地市後記金 一時の李潔的店内の分級起總會会 一時の李潔的店内の分級起總會会 一時の李潔的店内の分級起總會会 一時の李潔的店内の分級起總會会 一時の李潔的店内の分級起總會会 一時の李潔的店内の分級起總會会 一時の李潔的店内の分級起總會会

石峴=李鉉澤氏軍獨經營の上明年度早計學校長設は計七川時の年度早計學校長設は計七川時の北陸記録がの中国事不成而に設って確定は今七名ないと、資が豊富からピアを潤息のけ

以上八月中の金泉南山公園の分開催日安日白日場の世上5分像相日安日白日場の世上5分像 東西二州の主催者側上橋道振典 宮中七일春音盗賊で一部の約7

-

記者

一群山阜球會の 外に十九日午前十時早に群山公會堂の がに十九日午前大會開催(群山)

大陸面館基里の一条目的の安全を開始の 全目的の安全を対する。 全目的の安全を対する。 全目的の安全を対する。 を対する。 をがする。 をがをがをがする。 をがしる。 をがし。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 をがしる。 を

群 (本語) (未語)

開催行気中に牙壁課に朝鮮語日語及写術等の円面員に多大數八老成平の中計中講師朴潤會氏의赤熱空皺はに稍弱の遠近の浪費

金泉社會相面 方 漫 筆

**요州 亡金陵誌 豊刊行むけ** 

立編林

**环浪かと同** 

胞對

小経
か

好

が

が

が

や 引 三 凍 結

지에 모르메고족이지을 통 민이 발견하고 즉시소표주재 미 고발하였는바 이급보를 는 몽주재소에서는 뛰산 (國 부장이 현장애출상하야건시 후 시테는 가족에게인도하야 기하였다는데 이커 조사한 지고오면 살풀이를 하면줄러지고오면 살풀이를 하면줄다 목대문박안감 무당에게 문복안족본뿐

記み共の二三日間の十爆弾が立吉林の翻來がの同地在歴根叫共の爆弾製造材料を

지기도 안청군육내면 동리 (新校村) 민종일(李國日)의 안동 지난심철일(李國日)의 안동 지난심철일(주 한 한 이 아이 옛을 나 장심이로

아오시커放火 지난성열실 오된열시장에 평양 디방법원에서 평일비회교사(放 火數隊)아우그방의(放火) 한 건의공판이었게 형은 방회교사(放 작 나장역으로 아우는 무죄도의

선수병을 한국산(成階級) 오지 환자) 『왕크년은 교육 한국산(成階級) 오지 현기되었다는 비에 것으로 발 하기되었다는 기 이것으로 발 하기되었다는 기 이것으로 발 하기되었다는 기 이것으로 발 하기되었다는 기 이것으로 발 하기 시작성을 가 하기 있다.

機械燒失己

大同江上流。渡船顛覆 三人 

職工。一不法監禁 な三川豆当のか 고위원선정

趣味와 實益本位 四種文獻大 満天下愛讀者의投稿忌慫慂む新春以後本紙面含充實计立对 、 募集

告

雷尚、风俗等外以至曰至害筋明計判。叙述計曰自己可應想可見解言与於外,紹介寫名 事業中二地方所以發生或已逃行召事件—二可經過分析果的現在可一政治、經濟、社會、激育、產業事業中二地方所外發生或已逃行召事件—二可經過分析果的現在可一政治、經濟、社會、激育、產業事業中二地方所以發生或已逃行召事件—二可經過分析果的現在可一政治、經濟、社會、激育、產業事業中二地方所以及後等外以至可是不可以表述計算。

州生活。三通知から前部は自己地方事間外不象 言が可己級 白山の粉來の動む 希望言語可可同盟の十先日 自己地方事情外の象計の叙述的で 本ヨ日 他山宮州県の經歷の共 他山宮州県の經歷の共

注意か当事項 

新仕事間(日の) 正友會宣言四 平壤勞青對策

大渡の比がい、ココピ対の可太区では、対の、調査がより、依がで、平の二年の大渡の比がい、大渡の財子の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一年の一大渡の比がい、ココピ対の音楽をは、

(註) 丁林川漫歌岩、平可朝 は川い三髪牛、巻豚、茶鶏等 は川い三髪牛、巻豚、茶鶏等

二二三七九〇 九五四 %%%

其他 〇、四% 一現金〇三% 一年 一三、九% 一豚 一、七%

四四 〇 % %

前配外で急内取可をイルツイユ西楽でででは一般の大学のなる。またが、一般では、大学のないでは、大学のないでは、大学のないでは、大学のないでは、大学のないでは、大学のないでは、大学のないでは、大学のないでは、

おり、上의大震의作物收入の二部 学り、上의大震의作物收入の二部 学中」の野市の四百四十九号平上 中四十二号平上中。の野市の 医中千四十二号平上中。の野市小震 を立審産の上半乳・野立收入 の1700日 総収入 31三十一分 の170日 市 総収入 31三十一分 一割一分四厘、 第5一割の中二 一割一分四厘、 第5一割の中二 一割一分四厘、 第5一割の中二 一割一分四厘、 第5一割の中二

·◆香油・豆棚敷みと食品で作賞』○豆腐別から「人質」の中本報「個月豆乃至三個月分舎進品リ豆醇(内容以文学中本報「個月豆乃至三個月分舎進品リ豆醇(内容以文学)

種

回謝의三